

優秀賞

自転車ボードゲーム 乗ってエコ 守ってルール

山田 恵美 (会社員：滋賀県)

私の住むまちは坂がほとんどないことから、自転車に乗るひが多い。我が家も子どもたちに自転車を与え、車ではなく家族みんなで自転車で移動することが増えてきたが、子どもたちの危ない運転や不注意を根気よく正し、自転車ルールを教えるのに非常に苦勞をしている。また、小学生と高齢者の接触事故を間近で見たことがあり、日頃から自転車の交通ルールに人一倍注意しているが、もっと子どもたちが楽しく自転車ルールを学べる機会がないか考えていた。自転車に乗ることはエコだ。Co2を減らすため一人一人が出来る身近なエコでこれからも乗って欲しい。だが、正しい交通ルールを知り、安全に乗ってこそだと思う。子ども達にはこれからも健康と自立のためにも自転車に乗って欲しい。

そこで、私は自転車の交通ルールが学べるボードゲームを提案したい。ゲームのはじまりは、ヘルメットを被る、空気やブレーキの確認からスタートだ。また、歩行者優先であることも伝えておきたい。さいころでマスを進めるが、停まる箇所ごとにルールが確認出来るようになっていたり、気を付けることが書いてある。途中夜になるとライトを付けないと進めない、並行運転や2人乗りをするマスでは一回休みなど、また自転車の定期整備のマスも作りたい。カードを引くマスに停まると手信号を実際にやらないと進めないなど、身体を使って学ぶところも盛り込み、楽しくゲームを進められる工夫を盛り込む。

自転車は様々な年代が気軽に乗れるツールだ。だからこそどの年代でも正しくルールを知り、守りながら乗って欲しいと思う。家庭で、地域でこのゲームを取り入れて楽しく自転車の交通ルールを学び、安全にみんなが乗ることでまちの安全やエコにつながることを願っている。